

# 目次

---

はじめに ..... 05

まちづくりオーラル・ヒストリーとは？ ..... 06

なりわい ..... 09

暮らし ..... 29

自然 ..... 59

---

編集後記 ..... 79



はじめに



# はじめに

この本は、2012年夏に行った「まちづくりオーラル・ヒストリー調査」をもとに、加美町のあゆみを振り返るものです。調査では100人の方々にご協力をいただき、ご自宅や職場にお邪魔して、ひとり1時間半ほどじっくりとお話を伺いました。

のちに伺ったエピソードを分析してみると、おおよそ1930年代から現代に至るまでの80年間の加美町の様子を読み取ることができました。これを、「なりわい」、「暮らし」、「自然」という3つの軸に分けて、エピソードを交えながらそれぞれの歩みを見ていけるように編集いたしました。この本を読むことによって、さまざまな世代のみなさんと加美町のあゆみを共有できたら本望です。きっと、今まで知らなかった加美町の姿も見えてくることでしょう。

最後に、まちづくりオーラル・ヒストリー調査にご協力いただいたみなさまに、この場を借りてお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

平成25年10月25日 早稲田大学 後藤研究室一同

## まちづくりオーラル・ヒストリーとは？

オーラル・ヒストリーという言葉は、「口述史」とも言い換えることができます。それは、語り手と調査者の対話の中で、個人の記憶を収集・記録していき、語り手の人柄や、語られた時代の空気やまちの雰囲気など、「形にならない歴史」を明らかにしていくことなのです。

「まちづくりオーラル・ヒストリー」は、「まちづくり」として、現実の地域社会に働きかけることを前提として調査されるオーラル・ヒストリーのことです。この調査を通して、まちのコミュニティによって受け継がれてきた「地域遺産」を発見し、見出された「役に立つ過去」を活かし、「懐かしい未来」を描くという目的があります。

今回の調査では、中新田・小野田・宮崎から100名のご協力をいただき、自身の生い立ちや当時の様子をていねいに語っていただきました。ここから、加美町の「なりわい」、「暮らし」、「自然」の様子がいかに変わってきたのかを読み取ることができます。